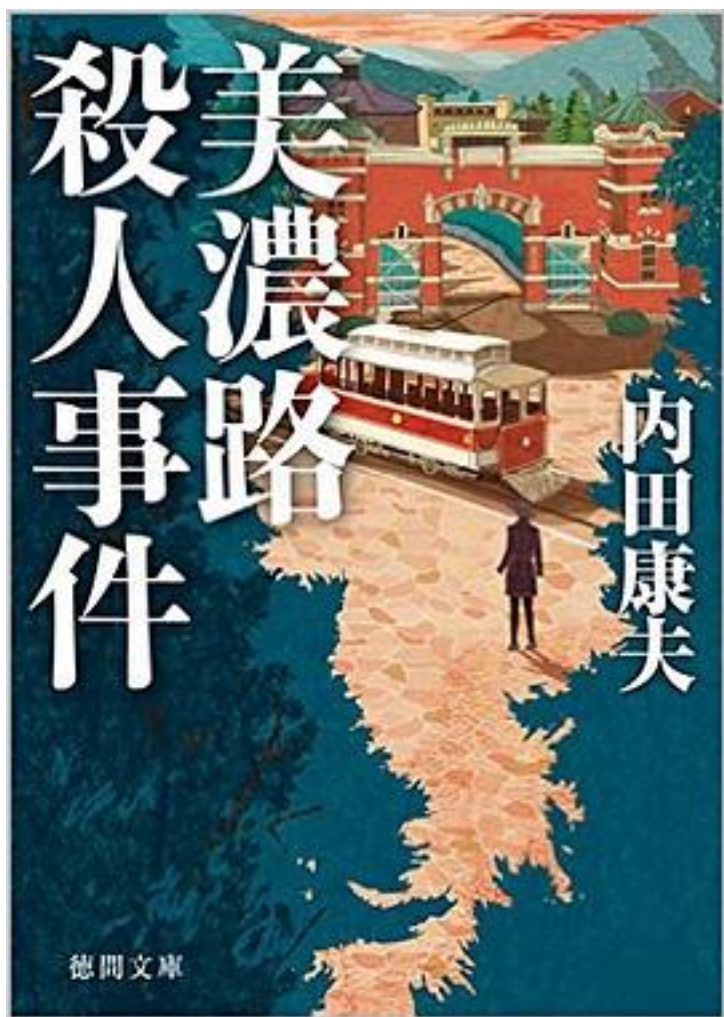


美濃路殺人事件



[美濃路殺人事件_下载链接1](#)

著者:[日] 内田康夫

出版者:徳間書店

出版时间:2015-5-1

装帧:文库本

isbn:9784198939687

愛知県犬山市の明治村にある品川灯台で、大京物産の社員・高桑雅文の遺体が発見さ

れた。死因は刃物で刺された失血死。遺留品の中に血のついた京王電鉄の回数券が見つかる。その血液は被害者とは別のものだった。美濃和紙の取材をしていた浅見光彦は、ニュースで事件を知る。見覚えのある高桑の顔――。好奇心がとめられずに現場へ! 凶器が包まれていた和紙が語る、旅情ミステリー。

作者介绍:

1934年、東京生まれ。80年『死者の木霊』で作家デビュー。『後鳥羽伝説殺人事件』で初登場した浅見光彦は国民的人気の探偵に。著作は浅見光彦シリーズのほかに、<信濃のコロンボ>竹村警部シリーズ、警視庁岡部刑事シリーズなど多数。

目录:

[美濃路殺人事件_下载链接1](#)

标签

美浓

浅见光彦

和纸

评论

日文文库本第四弹。在浅见去探寻后来被认定为世界文化遗产――和纸的存续的途中，发生的一个为金钱所困的悲惨的杀人故事，事件往返于犬山与美浓，均是处在名古屋到金泽的Samurai Route上。人物们有个和内田一样的特点――疏散儿童，一段淡淡的忧伤从书中涌出。浅见并没有通知警方，事件在犯人自杀中终篇。

[美濃路殺人事件_下载链接1](#)

[美濃路殺人事件_下载链接1](#)